

2025年度東京藝術大学大学院

音楽研究科（博士後期課程）

入学試験問題

出題意図等

管楽器研究分野（実技試験）

- ・「出題意図等」とは、出題意図あるいは標準的な解答例のことです。
- ・「出題意図等」についての問い合わせには対応いたしません。

管楽器研究分野（※打楽器を除く）実技試験【出題意図】

《管楽器共通》

博士後期課程の試験は、演奏能力、音楽的素養、そして研究能力の3つの側面から受験生を評価します。演奏能力については、研究に裏打ちされた説得力のある演奏が特に重視されます。また、音楽的素養は、入試での選曲がこれまでの研究とどのように関連しているかという点に注目して評価されます。最後に、研究能力に関しては、修士論文に相当する研究成果と研究計画書の審査を通して、入学後に博士学位に相応しい学術成果をあげられる能力があるかを見極めます。